

公表

## 事業所における自己評価総括表 (保育所等訪問支援)

○事業所名	児童発達支援センター 育つ力		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	54	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2026年 2月 2日		2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	2026年 2月 2日		2026年 2月 28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・非常に高い専門性を持った職員を複数人有しており、個に対してはもちろん、集団に対して全員が利益を受けられる支援や指導が行える点	・メイン事業である児童発達支援において、就学時点を目標とした発達支援プログラムが実装・改訂ができており、それに沿った支援を行いつつ学校園といった集団での支援内容や方法について、両輪で支援できる体制を整備・維持している。	・小学校との連携を深め、学齢期中期までに必要な支援を継続できるような協力体制が昨年度よりも確実に進んでいるので、引き続き推進していく。 ・地域で有数の発達専門医からの指導を増やしたが、発達論及び発達支援論の一般提示までは及ばなかったため、同じく目標としていく。
2	・他職種連携が、自動的に非常に高い水準で相互補完的に行えている点 ・或いは、単独で他職種部分をカバーできる点 ・また、他職種の専門職同士で発達に関して共通認識・理解を持って業務にあたっている点	・個の専門職として複数の職種内容に精通するようにし、マルチスペシャリストとして業務遂行ができるように指導を行う、或いはそういった人材を揃えている。 ・領域別の専門家を招請する事で、事業所内での職員の学びやより精度の高い発達支援プログラムの改訂を行えるようにしている。	・後継を育成する事で、事業や体制の継続性を担保していく。 ・専門職内でも質の高い人材の更なる招請できたため、より充実した支援体制だけでなく、当初の目標であったデータと研修のプランを作成再開する。
3	・地域での社会福祉法人としての認知度の高さと積極的な活動に取り組んでいる事、それに対して外部から一定以上の評価を受けている点	・地域での課題を法人として請け負うことで、法人内外の質の向上を図っていく。 ・他機関にメリットがある内容を提案・実施することで、連携や協力体制を実利として推進している。	・単独での実施は困難なため、中身の伴った中長期的の方略を示し、地域全体で良い方向へ向かっていける環境整備を今年度に開始した。このまま引き続き実施していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・専門性の高い人材の確保及び育成について	・発達支援という未発達な領域のため、この職域を希望する人材の母数が絶対的に少ない事 ・発達支援の知名度のみが先行しており、実態がよく知られていない、または体系的に学ぶ機会や場面がほぼ無いために、希望職種として選択肢から外れている事が多い	・間口を広く取るため、保育・教育とのつながりや関連性を活かした人材確保を実施した。 ・上記内容と並行して、保育・教育分野から発達支援領域への移行が行える体制整備を行った。引き続き人材の層を厚くしていく。
2	・ニーズに対してのキャパシティ不足	・潜在的需要が引き続き予想を超えて高かった ・質の高い実績が、結果的にキャパシティ不足の要因となっている(継続支援を優先しているため) ・人材不足のため、今以上に新規拡張できない	・マンパワーによる解消は物理的な限界があるため、人材育成や地域の育成を行うことで全体的な質の向上を図っていく、過度な局所的集中を緩和していく方向で活動した。引き続き実施していく事が決定している。
3	・事業内の質の精査が困難な点	・強みと完全に裏表の関係となるが、事業や支援内容を精査できる人材が圧倒的に不足している ・人材育成のコストが非常に高い(長期間)	・外部から各分野での専門家を招請し、共に事業内容を精査・成熟させていく事を実施し効果が見られたため、継続していく。 ・常に外部に対してオープンにする事で透明性を高め、かつ第三者の視点で常時評価されるようにする事で内省機能を働かせるよう実施。効果がみられたので継続していく。

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名 児童発達支援センター 育つ力	公表日 2026年 3月 31日	利用児童数 62 回収数 8
------------------------	---------------------	-------------------

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・色々な場面を想定し、具体的な助言や説明をしてくださるので、実際に取り組みやすかったです。</li> <li>・丁寧に教えてくださりいつも助かっています。ありがとうございます。</li> <li>・援助の仕方で迷った時に、具体的にどうすればよいか考えられたことで、色々な援助の方法が学べました。</li> <li>・いつも丁寧に子どもの姿を伝えてくださるので、園の姿と育つ力での姿とを結びつけて考えることができました。</li> <li>・少人数の時と集団の時では、状況が変わって取り組む事が難しいケースがありました。アドバイスをいただいても実行できない事がありました。</li> <li>・取り入れることができる助言や説明をいただいたが、時々集団では難しいものもありました。</li> <li>・人員配置によってできる、できないはありましたが、取り入れることができました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、なるべく分かりやすく具体的に取り入れやすい方略をお伝えするよう努めます。よろしく願いいたします。</li> <li>・基本的に集団活動ですので、集団時と個別時とで分けて、取り組みやすい具体的な内容をお伝えするようにしていきます。ですので、実施できそうなのか、実施してみてどうだったのか、という先生達からの忌憚ないフィードバックがいただけると相互に良い経験となりますので、遠慮なく仰ってください。</li> </ul>
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分では気づけなかった対象のお子さんの気持ちに気づくことができました。</li> <li>・色々な実践方法を教えていただきました。</li> <li>・支援する際は分かりやすい言葉で伝えてくださるので、理解しやすいです。</li> <li>・自分自身が知らない知識を教えていただけるので、いつも感謝しています。(2件)</li> <li>・試行錯誤だけでは難しいところを補っていただいています。</li> <li>・細かく教えていただけるので助かっています。(2件)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆様から総じて良い評価をいただいた事、ありがたく思います。</li> <li>・発達の分野で非常に高い専門性を有するよう務めてきましたが、引き続き理論と実践の両輪を高めていき、有益な事業として持続できるよう精進してまいります。</li> </ul>
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	7	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧に対応してくださっています。その時の環境によって、なかなかゆっくりと話す事が難しい時があります。</li> <li>・すぐに対応できる方法を教えてくださるので、担任全員で共有しています。</li> <li>・具体的な関わり方をどうしたよいか尋ねると、丁寧に教えてくださいました。</li> <li>・対象児以外の子への支援の仕方も教えていただく事も多く、クラスを運営する際に活用させてもらっています。</li> <li>・色々な視点から意見をもらえました。</li> <li>・私に寄り添いながら、具体的に教えていただいています。回答がその場でもらえなくても、次回までに育つ力で内容を検討して回答してもらえたので良かったです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆様から良い評価をいただいて、少しでもお役に立てたようでホッとしております。ありがとうございます。</li> <li>・対象のお子さんだけでなく、クラス全体の事に関しても遠慮なくご相談していただけるのはありがたいお話です。クラス運営が良い方向へ進むのは、対象のお子さんにとっても有益な事なので、お手伝いさせていただきます。</li> <li>・訪問時にお受けしたご質問には、解説と方略をセットにして必ずお答えするようにしておりますが、その場にて即答できない内容に関しても必ず回答をお返しする事、と業務上にて定めております。ですので、お時間をいただく事もあるかと思いますが、よろしく願いいたします。</li> </ul>

4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題や困りごとに寄り添っていただきました。</li> <li>・利用した事で、集団での過ごし方や取り組み方が分かり、集団へ入っていきやすくなった姿が見られました。</li> <li>・園での進め方に困っている時に案を出してくれて、実際に行なってみると上手く活動に入ってくることがありました。</li> <li>・訪問支援を通じて、育つ力でどのように関わっているかを聞くことができ、実際に子どもの様子が変わってきているのを見て、園生活にも活かされていると感じました。</li> <li>・園では助言を踏まえて対応しても、ご家庭で同様な対応をしていただけない事が多く、あまり変化を感じない事もあります。</li> <li>・対象のお子さん以外に、クラス全体での困り事も相談させていただき、解消・軽減しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問支援事業は、利用されるお子さんだけでなく、保護者様や訪問先の先生方にとって有意義である事まで含めた事業ですので、先生方が感じている課題や困りごとを解消するのは大きな目的があります。</li> <li>対象のお子さんのみ、と範囲を絞らずにご相談いただけるとお力になれる事もあるかと思いますので、遠慮せず仰ってください。</li> <li>・提案や方略に関しましては、様々な要因を加味し、実施のしやすさや効果が出やすい内容をお伝えさせていただいております。しかし、その時点で想定していなかった要因等によって思ったような成果が出ない場合もございます。</li> <li>定期的に訪問させていただいている一面として、その後の効果測定があります。取り組んでみたものの、何かしらの理由で効果が見られない場合は、是非そのことをお伝えください。新たな要因を加えた上で、新しい方略を提案、或いは協働させていただきます。よろしくお願いいたします。</li> </ul>
5	事業所からの支援に満足していますか。	6	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさん困っている事に対して、様々な方法を教えてもらう事が出来ました。</li> <li>・満足しています。同じ先生だけでなく、他の先生達とも話ができる機会が欲しいです。</li> <li>・訪問支援以外にも、職員室であった時などにも気にかけてくださるので、感謝しています。</li> <li>・もう少し育つ力での進め方や何に取り組んでいるのかを知る事ができると良いと思いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね良い評価をいただいた事、事業としての役目を何とか果たせたと感じております。単年度の話ではありませんので、引き続き励んでいきたいと思っております。</li> <li>・相互連携の在り方については、来年度より一緒に検討していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</li> </ul>
<p style="text-align: center;">その他のご意見</p>				<p style="text-align: center;">ご意見を踏まえた対応</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度はクラス担任全員が順番にやり取りするよう心がけました。その都度丁寧に対応してくださりありがとうございました。</li> <li>・育つ力での対象のお子さんの姿を保育園の先生が見る機会や、保育園での姿を育つ力の先生たちが見る機会があると、更に子ども達への良い支援ができるのではないかと思います。お互いに共有して、どんな事を園で進めていくのかを育つ力の先生達を交えて話す機会が半年に一回でも良いので持ちたいです。</li> <li>・保育園の先生達も、育つ力ではどんな支援をしているのか、支援を行うにあたって大切な事だったり、みんなで実際に見て感じたりした事を園に持ち帰り、それを活かせるといいな、と感じました。</li> <li>・話を聞きだすと質問も増えてしまい、話す時間が長くなってしまふ時もあるので、話をする側も時間に気をつけながら聞かないといけな、と感じています。</li> <li>・一人担任だという事を配慮していただいて、課内活動などに合わせて来ていただいていると思いますが、特定の課内指導の時間だと子ども達のテンションが上がってしまい、講師の先生が困ってしまう場面がありました。訪問時に、フリーの保育士が課内指導のフォローに入るなど考えても良いかと思います。</li> <li>・訪問支援で丁寧にお話を伺えるのはありがたいですが、時間がとても長くなってしまふ事が多かったように思います。一人担任の時は特に、できる限り端的にお話させていただけたらありがたいです。</li> <li>・子どもが園に通う日数が少ないと、訪問支援の回数が多く感じる事がありません。</li> <li>・訪問支援員が園で見た対象児の姿を、訪問支援員の方からも保護者に伝えていくのかを知りたい、教えてほしいです。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問支援を今後有益な事業として実施していくにあたって、訪問支援の活用方法について皆さんと検討したいと考えています。相互に情報を共有・理解して、同じ方向性でお子さんの支援を行えるのが理想ですので、保育・療育研修といったような形などで実現できるよう進めてまいります。</li> <li>・また、人材育成といった役割を担うことも可能かと思っておりますので、改めて施設間連携について協議していきます。</li> <li>・訪問支援の日程については月毎で事前に連絡調整させていただいておりますが、当日の日課等で訪問支援に應對していただくのが困難なタイミングがあるかと思っております。事前に、或いは当日に時間帯を指定していただければ可能な限り対応いたしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</li> <li>ご意見でいただいたような方法などを検討していただけるのは、大変ありがたいです。</li> <li>・対応時間の延長に関しては、大変申し訳ございませんでした。こちらからお時間について開始前にお聞きするのはもちろんですが、時間の都合に関して先に仰っていただければ幸いです。その時間内で対応させていただきます。</li> <li>・訪問支援は、保護者様からのご希望と、行政が発行する受給者証があって初めて利用する事が可能になる福祉サービスとなります。また、利用日数などは保護者様と事業所とで契約の上、決定している点をご承知おきくださりますようよろしくお願いいたします。また周知が不十分であったこと、申し訳ございませんでした。</li> <li>訪問支援のサービス内容としては、保護者支援として保護者様への報告や相談を受けるといった事柄も含んでおります。また、訪問先施設への支援も含まれていますので、先生方の相談もお受けしています。制度上そのようになっておりますので、先生方への周知が不十分であったことを重ねてお詫び申し上げます。また改めて周知させていただきますので、今後ともよろしくお願いいたします。</li> </ul>		

## 保護者等向け 保育所等訪問支援評価表

公表日： 2026年 3月 31日

対象人数（保護者）54人

事業所名：保育所等訪問支援 児童発達支援センター 育つ力

回答者数 12人

		チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	11			1	
	2	保育所等訪問支援の目的について説明されていると思いますか。	12				
	3	保育所等訪問支援の頻度や時間について、契約時や個人懇談時に説明されていますか。	12				
	4	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	12				
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの発達段階や特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10		1	1	
	6	子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）※1 が作成されていると思いますか。	11			1	
	7	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等への支援内容・助言指導内容が盛り込まれていると思いますか。	10			2	
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には「訪問によって行われるべき支援」として、「お子さんの現在や将来を考えた支援」、「ご家族に向けた支援（助言や相談、懇談会等）」、「学校園への支援」と言った支援内容から、お子さんの支援に必要な項目が適切に選ばれ、その上で具体的な支援内容が決められていると思いますか。	12				
	9	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	12				
	10	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	10			2	
保護者への説明等	11	育つ力での保育所等訪問支援の利用を開始する前に、契約内容・相談内容に沿った目的や支援方法、保護者が負担する利用料等について説明がありましたか。	10			2	
	12	「保育所等訪問支援計画（個別支援計画）」を示しながら、個人懇談にて支援内容の説明がなされましたか。	11			1	
	13	育つ力では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング ※2)等)や、家族等も参加できる研修会や情報提供、相談会の機会等が用意されていますか。	12				
	14	必要な時に子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	11		1		
	15	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12				
	16	育つ力の職員から丁寧に支援をされていると思いますか。	11		1		
	17	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような相談会やいつでも相談できることについて説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていると思いますか。	11			1	
	18	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための工夫がなされていると思いますか。	10	1	1		
	19	育つ力では、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	10			2	
	20	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	11			1	
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して共有がなされていると思いますか。	10	1	1		

	22	定期的に活動概要や行事予定・連絡の取り方等の情報や、支援に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていると思いますか。(※これまで、年度末に評価表の集計結果を毎年公表しています。詳細はホームページ下部をご参照ください。なお、保育所等訪問支援の評価については、昨年度より開始となっています。 <a href="https://oharu.sodatsu-chikara.com/">https://oharu.sodatsu-chikara.com/</a> )	10			2	
	23	個人情報の取扱いについて、十分に注意していると分かる説明がありましたか。	10		1	1	
非常時等の対応	24	育つ力では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	8	1	1	2	
	25	育つ力から子どもの安全を確保するための訪問先施設との打ち合わせ等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9			3	
満足度	26	育つ力での保育所等訪問支援に満足していますか。	11		1		
自由記述欄	27	その他、上記項目に該当しないご意見やご感想・ご要望があれば、こちらのご意見欄へ記入をお願いいたします。	8	3	1		

国からの用語説明になります。

※1 「保育所等訪問支援計画（個別支援計画）」は、保育所等訪問支援を利用する個々の子どもについて将来に対する見通しを持った上で、その有する能力・訪問先の日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、「利用児と家族の生活に対する意向」「総合的な支援の方針」「長期目標」「短期目標」「支援目標及び具体的な支援内容等」（「支援目標」「支援内容」「達成時期」「担当者・提供機関」「留意事項」）を記載する計画のことです。これは、保育所等訪問支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※2 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。

公表

## 事業所における自己評価結果（保育所等訪問支援）

事業所名		公表日				
児童発達支援センター 育つ力		2025年 3月 31日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
	1 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	2		・利用者が増えている事への対応	
業務改善	2 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	1			
	3 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1			
	4 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1			
	5 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1		・行政へ依頼済み	
	6 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	1			
	7 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	1			
適切な支援の提供	8 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4				
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5			・十分ではないため、引き続き努力が必要	
	10 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4				
	11 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1	・標準化ツールは効率が芳しくないため、インフォーマルアセスメントの精度を上げるようにしている	・標準化されたツールの使用は殆どない	
	12 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3				
	13 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4				
	14 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	2			
	15 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2		・時間の確保が当日に難しいことがある →カンファレンス等、明確に時間設定を行って実施するようにする	
	16 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4				
	17 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3		・記載の補助が行えるよう人員配置を考慮している	・一部記録が滞っている事がある	
	18 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4				
	19 相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4				

関係機関や保護者との連携	20	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			
	21	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1	・学校への訪問支援の頻度等を増やし、情報の共有と子どもへの理解・支援方法を伝達する事で、より良い連携体制へと進められている	
	22	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4		・研修機会増加のため、専門医による指導日を今年度から月2回に追加 ・専門小児科医の訪問支援同行を今年度から実施した	・今後も日数増加を依頼していく
	23	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4			
	24	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
	25	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4			
保護者等への説明等	26	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	27	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3			
	28	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	29	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5			
	30	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4			
	31	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4		・就学後の保護者に関して、全体で集まってお互いに話ができる談話会を設けている	
	32	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	33	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1		
	34	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	35	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
訪問先施設への説明等	36	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4			
	37	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	1		
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	40	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4			

非常時等の対応	41	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4			
	42	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	43	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			
	44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4			